

認定こども園移行計画説明会

学校法人蓮花学園
横浜れんげ幼稚園

本日お伝えする内容

認定こども園採択のご報告

認定こども園とは？

認定区分について

入園手続きについて

保育料について

全体スケジュールについて

工事の流れについて

新園舎について

工事期間中の仮園舎について

質疑応答

認定こども園採択のご報告

令和9年度4月開所 幼保連携型認定こども園 に採択されました



横浜市

区役所

Language

コールセンター

チャットボット



Google 提供

検索

防災・救急

くらし・手続き

子育て・教育

健康・医療・福祉

観光・イベント

ビジネス

市政情報

現在位置 [横浜市トップページ](#) > [ビジネス](#) > [分野別メニュー](#) > [子育て](#) > [認可保育所等の整備](#) > [新規整備事業](#) > 令和8年4月に開所予定の保育所等について

最終更新日 2025年4月11日

令和8年4月に開所予定の保育所等について

認可保育所関係（新設認可保育所・既存の横浜保育室から認可保育所への移行）

[📄 認可保育所関係（PDF：50KB）](#)

認定こども園関係（令和9年4月開所を含む）

[📄 認定こども園関係（PDF：46KB）](#)

令和9年度4月開所
幼保連携型認定こども園
に採択されました

- 法人名称の表記について
一般社団法人 …… (一社)
合同会社 …… (同)
社会福祉法人 …… (福)
学校法人 …… (学)
株式会社 …… (株)
特定非営利活動法人 …… (特非)
有限会社 …… (有)

令和7年度 整備事業一覧表

令和7年4月11日更新

＜幼保連携型認定こども園一覧＞

通し 番号	区	施設			設置運営法人	
		名称(仮称)	23号定員 (予定)	開所 予定日	法人名	連絡先 (上段)電話番号 (下段)FAX番号
		設置場所				
1	旭	認定こども園 横浜昭和幼稚園 (移行元:横浜昭和幼稚園)	30	R9.4.1	(学)矢田学園	045-361-1858
		二俣川二丁目7番地				045-361-1822
2	南	認定こども園 横浜れんげ幼稚園 (移行元:横浜れんげ幼稚園)	30	R9.4.1	(学)蓮花学園	045-231-0290
		三春台19番地				045-231-0259

なぜ認定こども園なのか

1. 激変する日本と世界

- 保護者を含めての、子ども達を取り巻く環境の変化
- 子ども達が大人になる20年後はどんな世界になっているのか。その時人間に必要とされるのは何か。20年後の子ども達に必要な幼児教育・保育とは

2. 横浜れんげ幼稚園にできる事がまだある 当園を必要とする人が必ずいる

- 70年間積み重ねてきた幼児教育・保育のノウハウ
- 心と体を健やかに、のびのびと育てる環境

3. 目標は「子育て総合支援施設」

- 幼稚園や保育所としての機能だけではなく、子育てに関わる全ての人を支援する「子育て総合支援施設」

認定こども園とは？

認定こども園とは？

認定こども園は地域の多様化する幼保 ニーズへ対応し、子育てを応援します

i 教育・保育の質向上と量の拡充

保育の場を増やし、待機児童を減らし、子育てしやすく働きやすい社会にします

ii 認定こども園の新設

認定こども園は幼稚園と保育園を一緒にした施設です。そのため教育と保育の要素が入ったカリキュラムを受けることができます

iii 地域で子育てをサポートする

子どもが減ってきているため、各家庭だけではなく、地域全体の子育てもしっかり支援します



認定こども園とは？

認定こども園は4種類あります

幼保連携型	幼稚園型	保育所型	地方裁量型
幼稚園＋認可保育園	幼稚園＋保育園	保育園	その他
幼稚園の認可基準と保育園の認可基準を両方満たした、最も基準の厳しい認定こども園	幼稚園の学校教育法に基づく認可基準と児童福祉法に基づく保育所の認可外基準を満たした、幼稚園からの移行が最もしやすい認定こども園	保育園の認可基準を満たした、保育園からの移行が最もしやすい認定こども園	認可外保育所からの移行や自治体が特別に認めた認定こども園

認定こども園移行のメリット

認定こども園に移行することで、次のメリットが考えられます

01
働きながらも通いやすい園になります！

- これまでの幼稚園に新たに**保育所機能**が付加されるので、保護者様の就労の有無に関わらず、全てのお子様が入園いただけるようになります
- 今までの幼稚園らしさを残しつつ、これからの時代に必要な教育・保育を取り入れながら、幼児教育を実施します

02
教職員配置が手厚くなります！

- 従来の幼稚園では教職員数を手厚く配置したとしても配置基準上必要な教員数が少ない関係上、運営費を多くもらうことができなかったため、手厚い人員配置が難しい状況にありました
- しかし、認定こども園では幼稚園と比較し配置しなければならない教職員数が増加するため、より手厚い教育保育体制を築くことができるようになります

03
施設が充実します！

- 幼稚園としての機能、保育園としての機能、その他子育て支援施設としての機能を有する必要があるため、施設が充実します
- 具体的には給食室（厨房）、子育て相談室、一時預かりの機能などが追加されます

認定こども園へ移行する理由

教育保育の質を向上させるための補助金
が国から交付されます



国の補助金を活用した園
になります

- 認定こども園に移行することで
国から補助金が交付されること
になります

幼稚園教諭の採用に有利
に働きます

- 教職員の処遇を改善させるため
の補助金を適用させることがで
きるようになります
- その結果、昨今厳しくなってい
る幼稚園教諭の採用に有利に働
きます

教育の質の根源となる優れた職員の採用を実現することが可能になるため、当園の教育の質向上に役立てることが出来ます

認定こども園移行後の 認定区分について

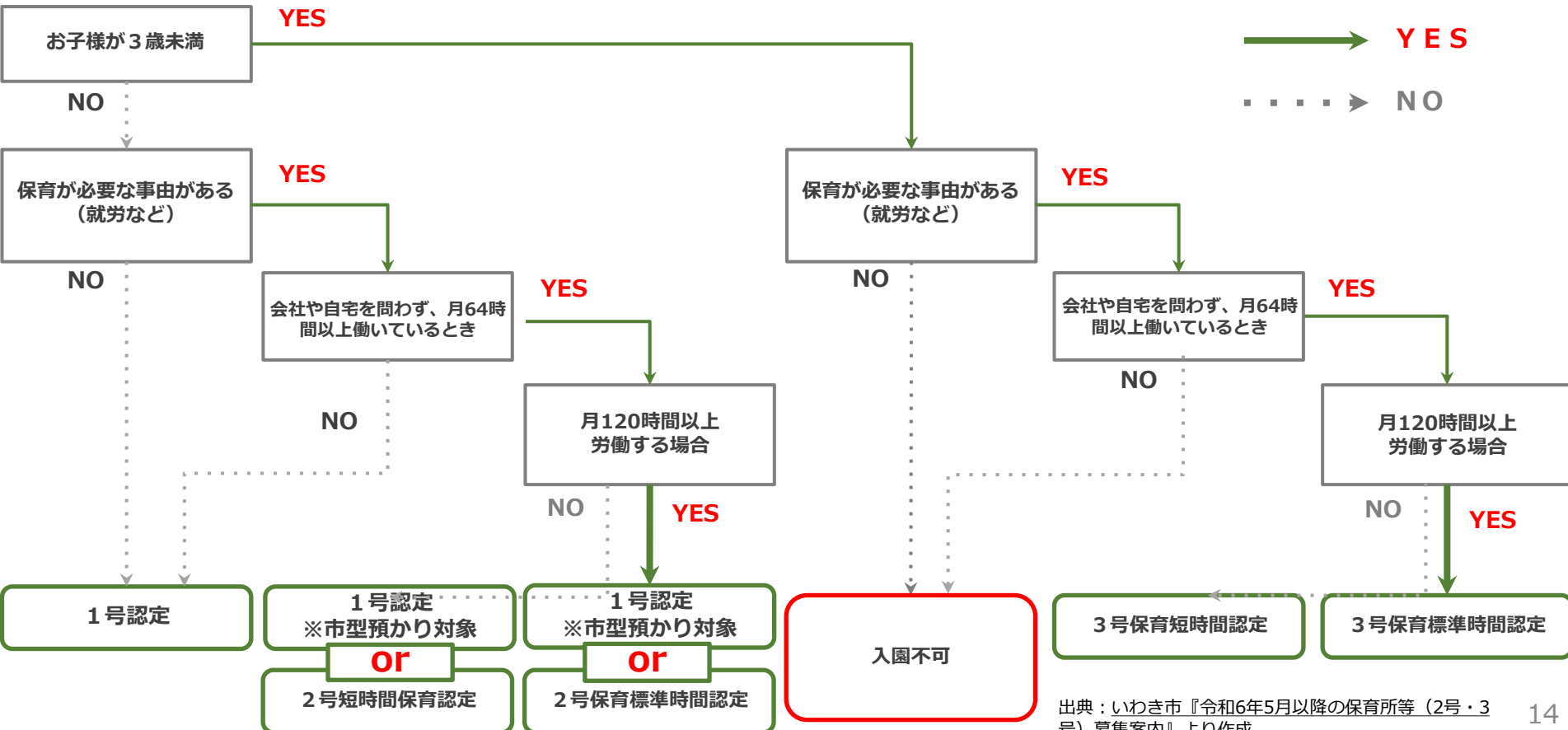
認定区分について

保護者の皆様の就労状況に応じて、
お子様が「認定区分」を受けます

認定区分	年齢	保育の必要性	基本保育時間	対象となる方
1号認定	満3歳以上	ない	4時間程度	お子様が満3歳以上で、幼稚園での教育を希望される方 （従来の幼稚園希望の方。有償で預かり保育利用可能）
2号認定	満3歳以上	ある	標準時間：11時間 短時間：8時間	お子様が満3歳以上で、「保育の必要な事由」に該当し、保育所等での保育を希望される方
3号認定	1, 2歳児	ある	標準時間：11時間 短時間：8時間	お子様が1, 2歳児で、「保育の必要な事由」に該当し、保育所等での保育を希望される方

認定区分について

認定区分の目安は以下のフローチャートでご確認ください



認定区分について

認定こども園に移行すると、在園時間は以下になります
教育活動はこれまで通り9:00～14:00で行います

		7:30	8:00	9:00	14:00	16:00	18:30	
3歳ー5歳	1号 認定		早朝預かり 7:30～9:00		保育時間 9:00～14:00		預かり保育 14:00～18:30	
	2号 認定	標準時間	保育時間 7:30～18:30					
		短時間	早朝預かり 7:30～8:00		保育時間 8:00～16:00			預かり保育 16:00～18:30
1,2歳児	3号	標準時間	保育時間 7:30～18:30					
		短時間	早朝預かり 7:30～8:00		保育時間 8:00～16:00			預かり保育 16:00～18:30

※1号認定のお子様で降園にてバスを利用される方は14時～バスまでの間お預かりさせていただきます 15

認定区分について

保護者の皆様の就労状況に応じて、
お子様が「認定区分」を受けます

預かり保育料は一定の基準を満たすと無償化の対象となります。当園は市型の預かり保育を採用しており、月額預かり保育の費用は0円となります。しかし、お手続きなどが煩雑になることから、2号認定のご利用をお願いしております。

教育・保育給付認定 (法19条)	施設等利用給付認定 (法30条)	預かり保育料	要件
1号認定	新1号認定	無償化対象外	無し
	市型預かり	無償化対象	48時間以上の就労等
	新2号	無償化対象	64時間以上の就労等
2号認定	—	無償化対象外	64時間以上の就労等

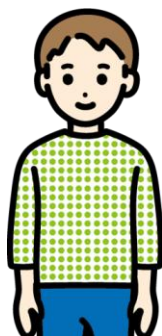
横浜市 横浜市私立幼稚園等預かり保育事業（市型預かり保育）～わくわく!はまタイム～のご案内 より
https://www.city.yokohama.lg.jp/kosodate-kyoiku/hoiku-yoji/yochien/hojo/youchien-azukari.files/0076_20240814.pdf

横浜市 令和7年度保育所等利用有案内 より
<https://www.city.yokohama.lg.jp/kosodate-kyoiku/hoiku-yoji/shisetsu/riyou/hoikuriyou/r7hoikuriyou.files/r7riyouannai-rinkuari-kakuteiban.pdf>

認定区分について

副食費の無償化について

認定区分に応じて副食費の無償化対象状況が変わります。これまで副食費の無償化対象を受けていた方が、対象とならない可能性があります。



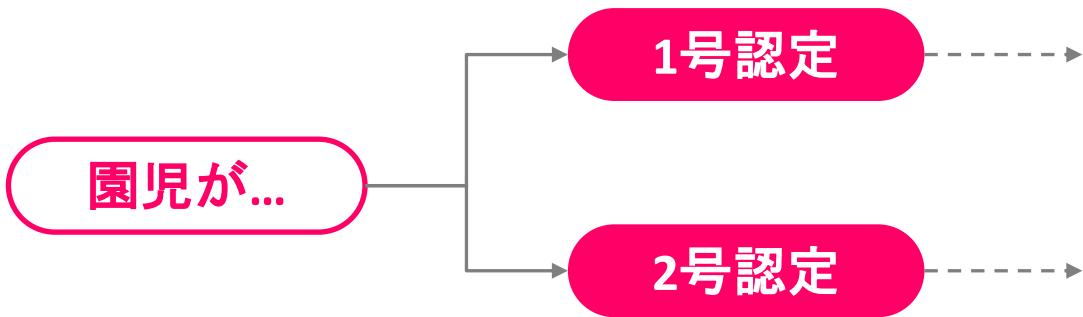
園児：年中



姉：小学校1年生



兄：小学校3年生



第三子！
副食費無償化対象

第一子...
副食費無償化対象ではない

認定区分について

認定こども園の利用定員は以下のよう
になります(2号の要件を満たしてい
ても、1号認定として入園し、市型預かり
を利用することは可能)

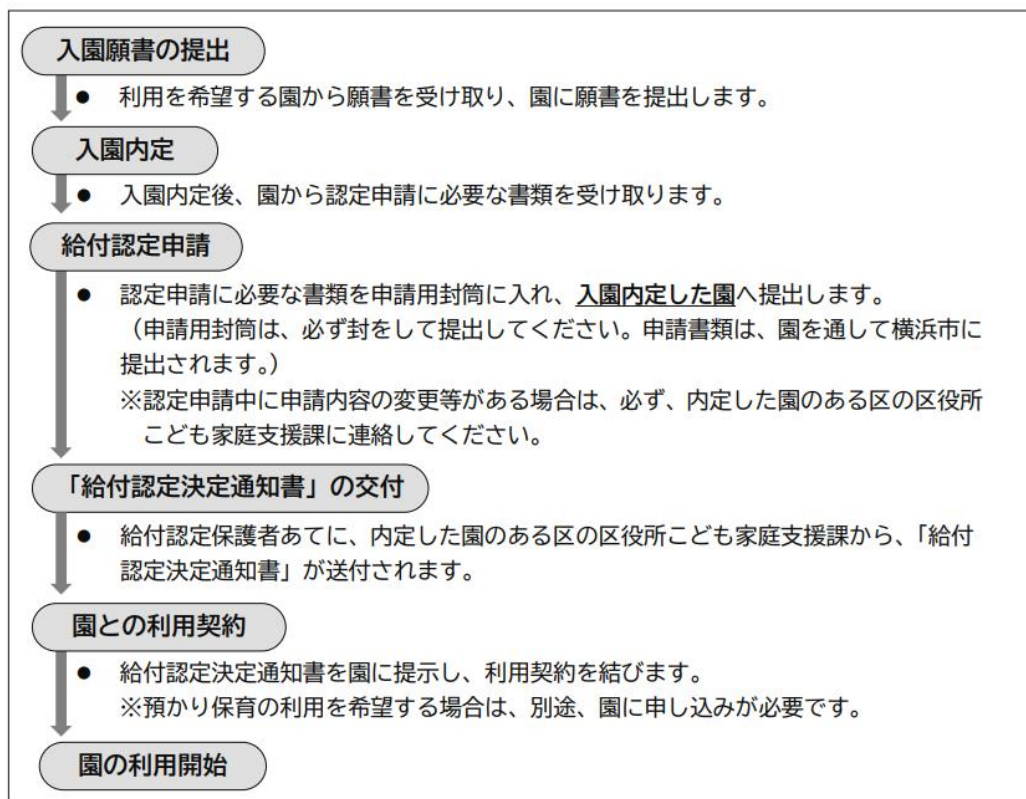
年齢	1号認定	2号認定	3号認定
5歳児	30名	7名	
4歳児	30名	7名	
3歳児	30名	7名	
満3歳児	15名	-	
2歳児			5名
1歳児			4名
小計	105名	21名	9名
合計	135名		

入園手続きについて

入園手続きについて

幼稚園部分について

幼稚園部分の利用については従来通りのお手続きとなります。在園児の方におかれまして必要な書類があれば、ご連絡させていただきます。

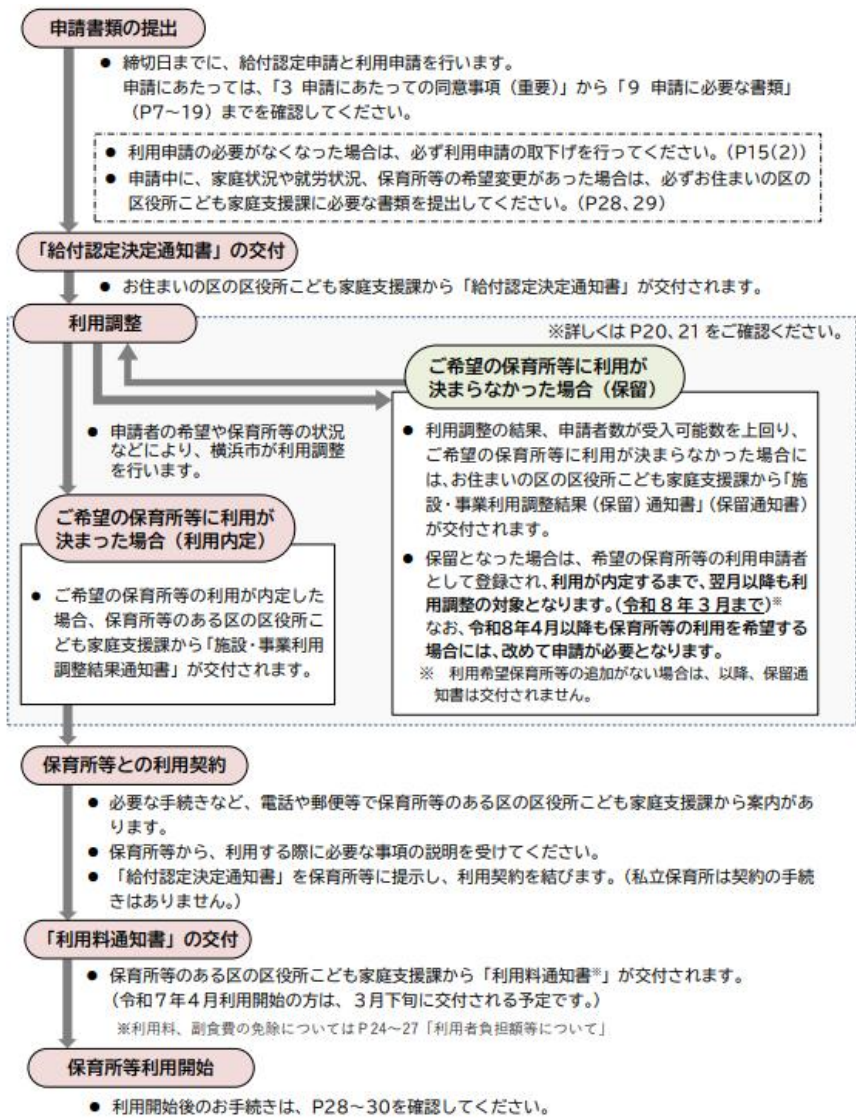


入園手続きについて

2・3号支給認定基準の目安は以下です

1～5歳児の保育所部分の利用を希望される方におかれましては、右記お手続きが必要となります。

在園児の皆様におかれましては、通常の右記フローと異なるお手続きをする場合がございますので、横浜市から連絡があり次第ご連絡させていただきます。



入園手続きについて

給付認定を受ける際は、以下の書類を自治体に提出する必要があります

保育を必要とする事由については、以下の通りとなります。

保育所部分を利用希望の方におかれましてご確認のほどよろしくお願いいたします。

保育を必要とする事由に応じた保育必要量

保育を必要とする事由	保育必要量
会社や自宅を問わず、月64時間以上働いているとき※1	標準時間（月 120 時間以上の場合） 短時間（月 64 時間以上の場合）
妊娠しているとき、出産の準備や出産後の休養が必要なとき	標準時間（希望により短時間も可）
病気・けがや障害のため保育を必要とするとき	標準時間または短時間（申請による）
病人や障害者、要介護者を月 64 時間以上介護しているとき※1	標準時間または短時間（申請による）
自宅や近所の火災などの災害の復旧にあたっているとき	標準時間（希望により短時間も可）
仕事を探しているとき（求職中）	短時間
大学や職業訓練校などに月 64 時間以上通っているとき※1	標準時間（月 120 時間以上の場合） 短時間（月 64 時間以上の場合）
虐待や配偶者等からの DV（家庭内暴力）のおそれがあるとき	標準時間（希望により短時間も可）
育児休業中に利用を継続しているとき	短時間※2

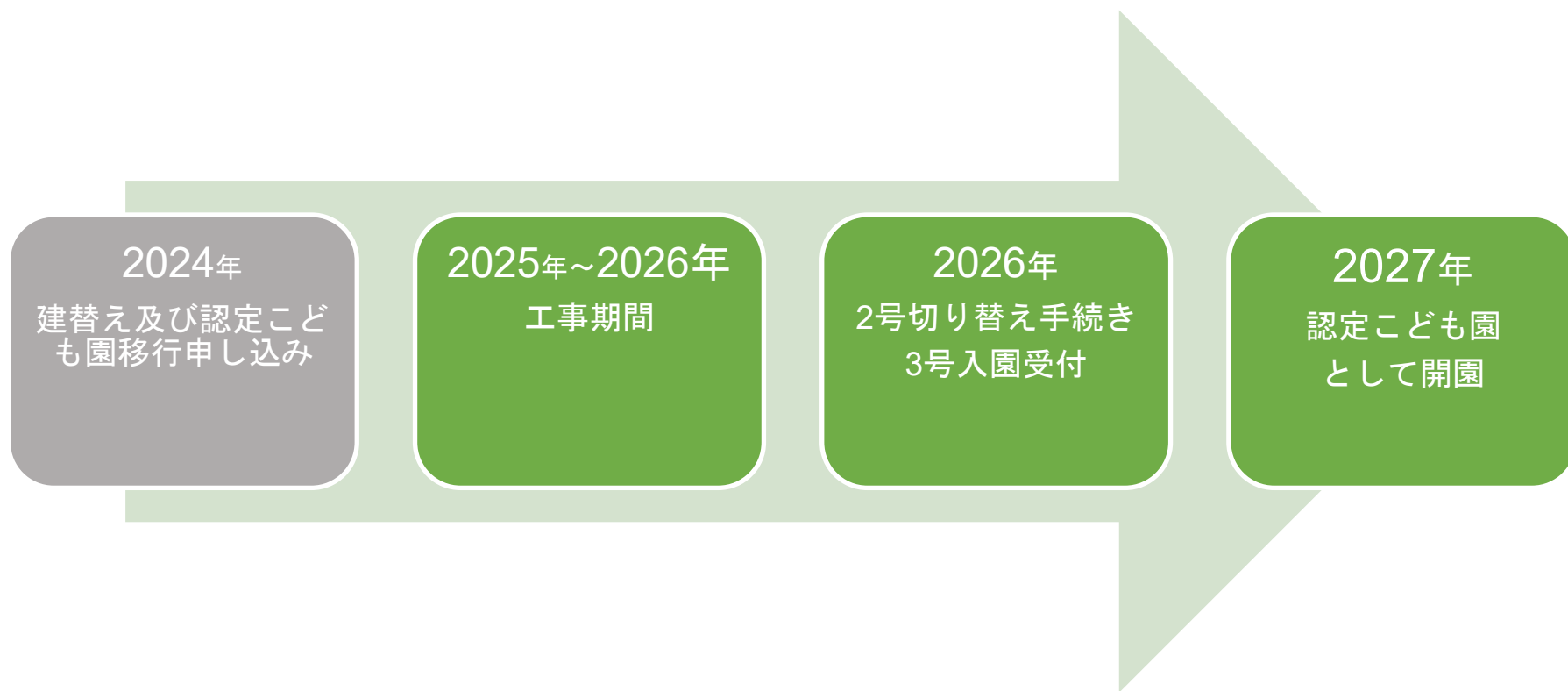
※1 月 64 時間（120 時間）以上の条件がある事由について、1 週の時間をひと月の時間に換算する必要がある場合は、【1 週の時間×4.3 倍】とします。

（就労証明書は上記の計算方法ではなく、原則、年間所定労働日数を 12 で割った「月あたりの平均日数」からの算出を事業者にお願いしています。）

※2 ただし、育児休業に係る子どもが多胎児の場合は、保育標準時間での認定が選択できます。

入園手続きについて

今後のスケジュールの概要は、以下で
ございます



保育料について

保育料について

保育料は以下ようになります

入園時	入園料	120,000円	3年保育
		100,000円	2年保育
	入園記念品	5,000円	
年額	新入用品代	4,940円	
	進級用品代	3,240円	
	新入・進級アルバム	2,300円	
	保護者様購読本	2,940円	
月額	主食費・副食費	6,000円?	
	教育拡充費	4,300円	
	施設・システム費	1,500円	
	通園安全会費	3,200円	通園バスをご利用の方のみ
希望者のみ	制服代	約48,440円	全て揃えた場合の金額
	用品代	約20,800円	全て揃えた場合の金額
	サマースクール参加費	50,000円程度	

※現在のところ昨年と比較して料金を変更する料金を変更する予定はございません。
※また3号認定児に関しては基本的に無償化対象外であるため、別途月額保育料を頂戴いたします。

新園舎について

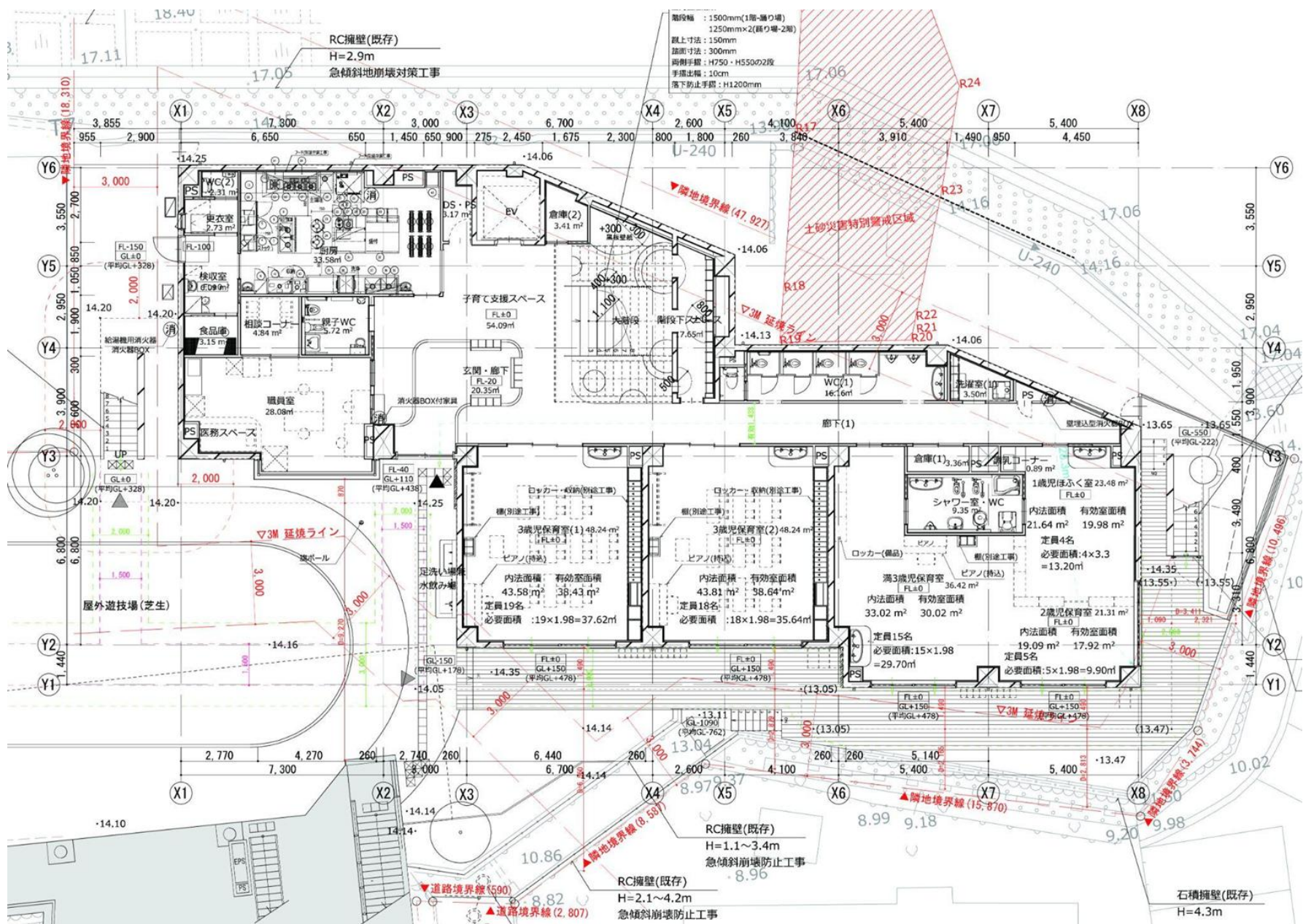
新園舎の外観イメージ



※イメージは変更となる可能性があります

周辺環境と自然に馴染む、落ち着いた外観デザインとしています

新園舎1階平面図



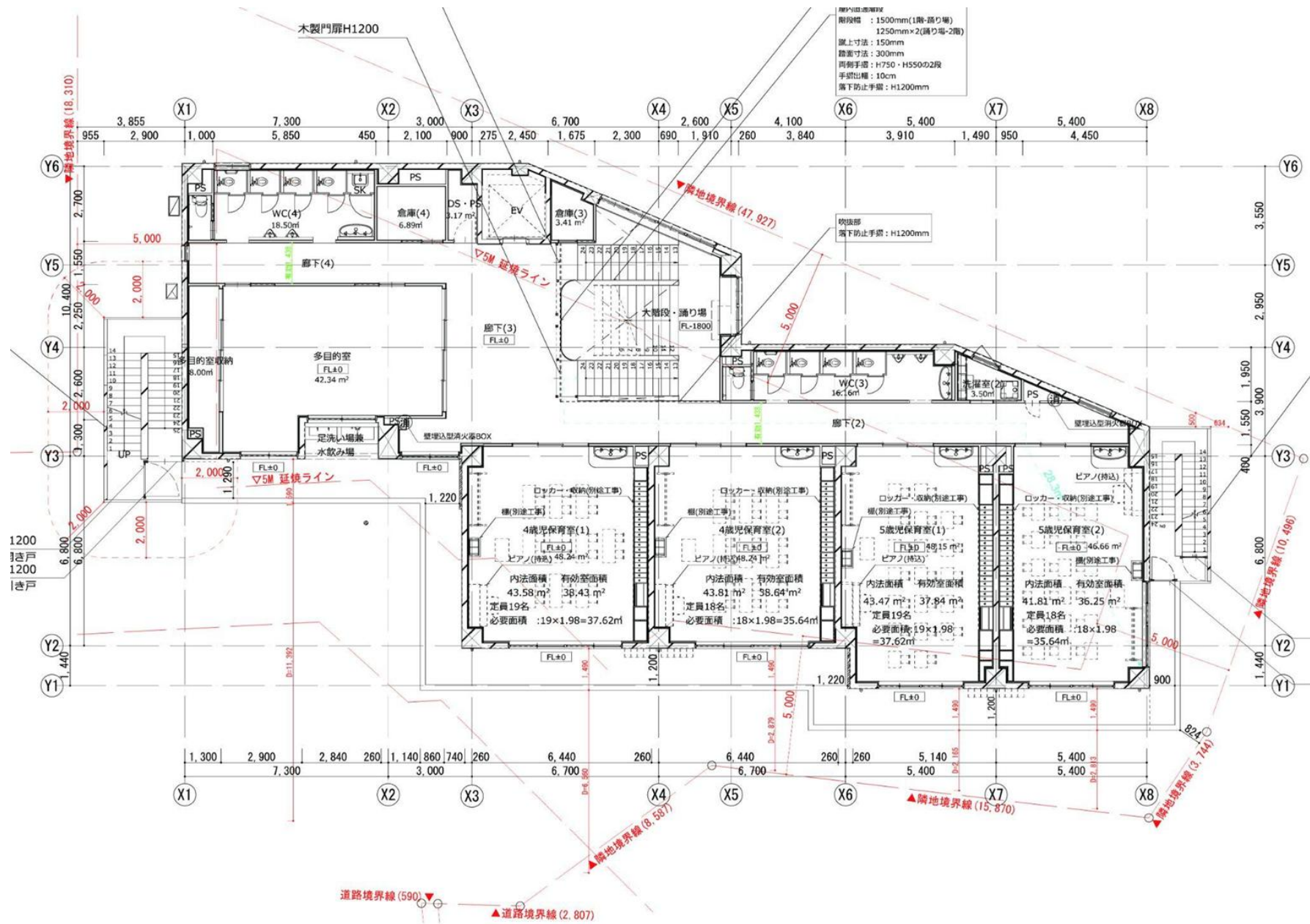
新園舎の1階内観イメージ



※イメージは変更となる可能性があります

新園舎の大階段は、園の様々な活動の場となると共に、園児たちのあそびや学びの場となります

新園舎2階平面図



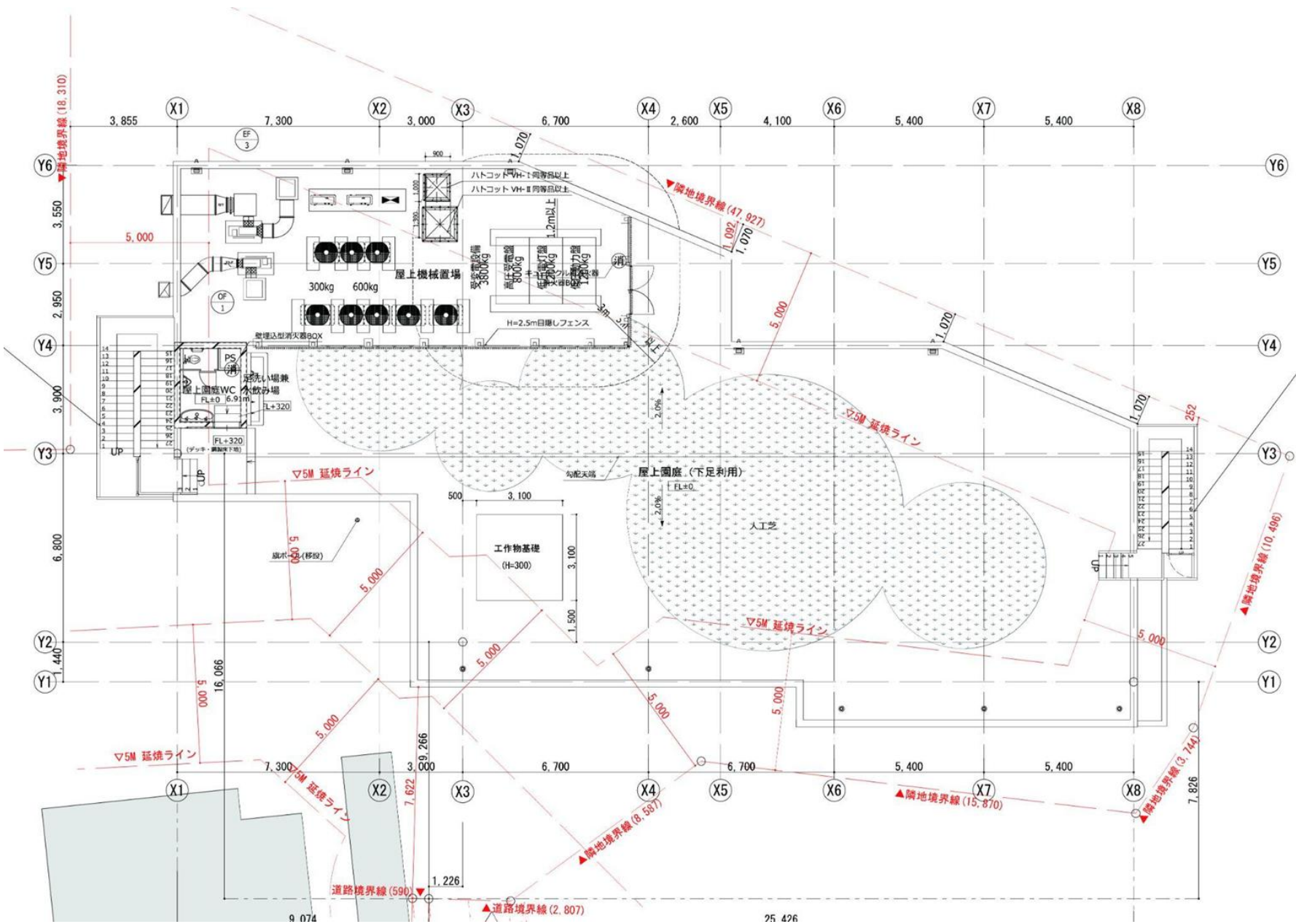
新園舎の保育室内観イメージ



※イメージは変更となる可能性があります

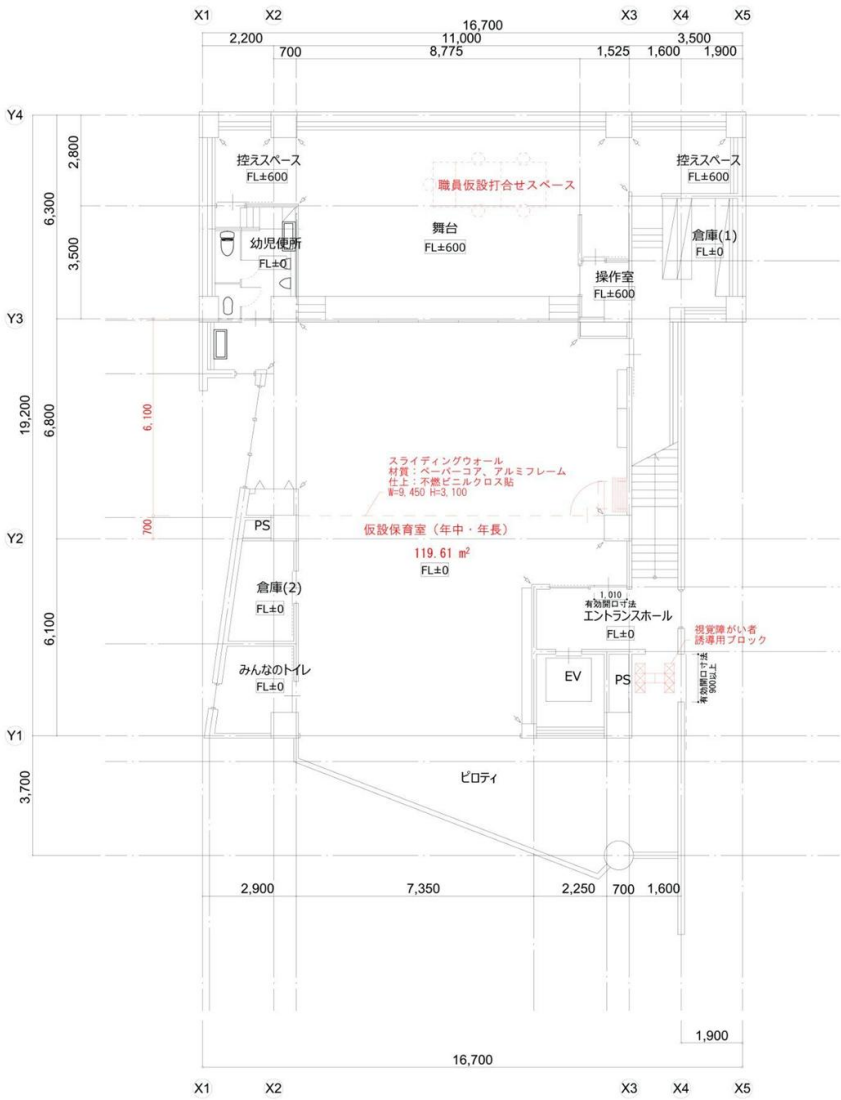
保育室は、木を基調とした温かみのある空間としています

新園舎屋上平面図

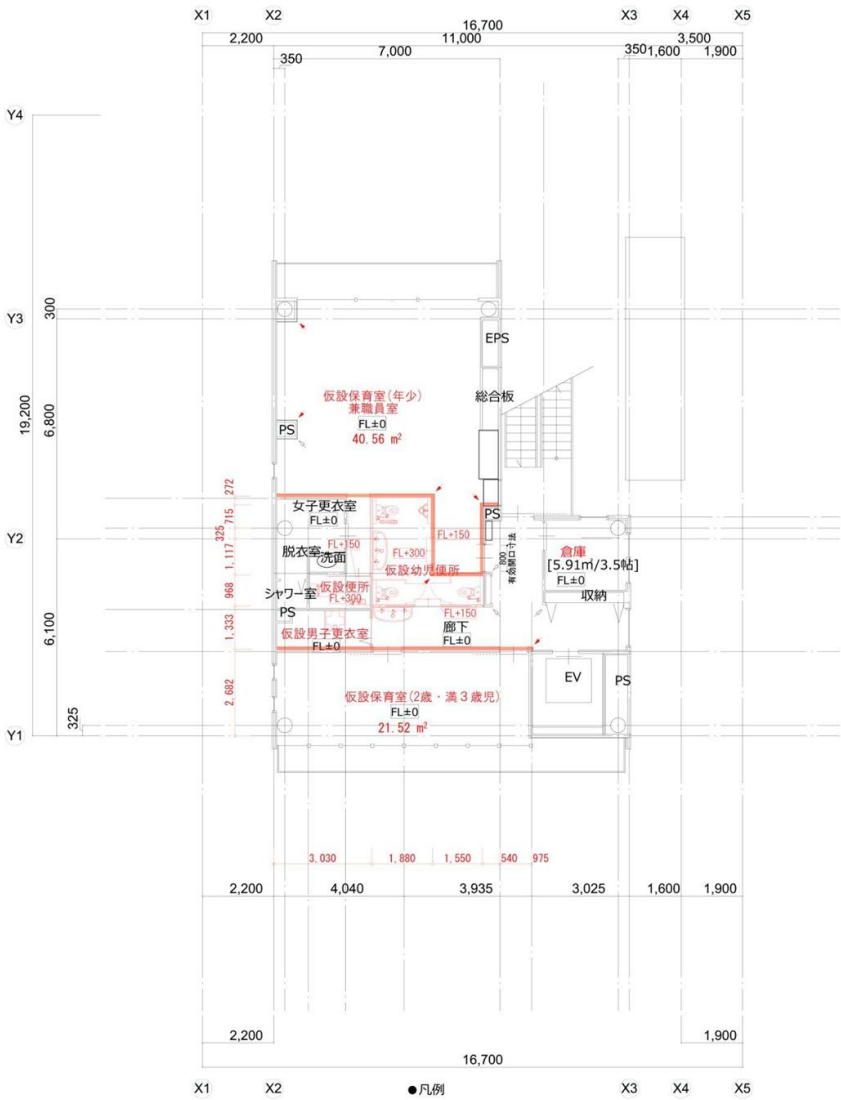


工事期間中の仮園舎について

仮園舎 1 階平面図



仮園舎 3 階平面図



工事期間中の教育活動等について

普段の園生活について

園舎への出入り口が変わります

園庭が半分ほど使えなくなるので、工夫しながら園庭とピロティを利用してローテーション、体育活動を行います

年長を中心に園外活動を増やしていきます

解体作業中は仮囲いの上に十分な対策をしていただきますが、特に粉じんが多く出る可能性がある時期は、園舎内での体育活動や園外での活動を行います

行事について

運動会は小学校の校庭（もしくは体育館）を借りて実施します

来年度のろうそくまつりについては時期をずらすか、規模を縮小して開催するか検討中です

その他の活動や行事は変わらず行います

今年度・来年度卒園生

仮園舎も、安全で過ごしやすい環境にします

新園舎完成後、園舎に招待します

プロの童画家である「星野はるか」先生を招聘して制作活動を行います（次ページ参照）

横浜れんげ幼稚園様（壁画）

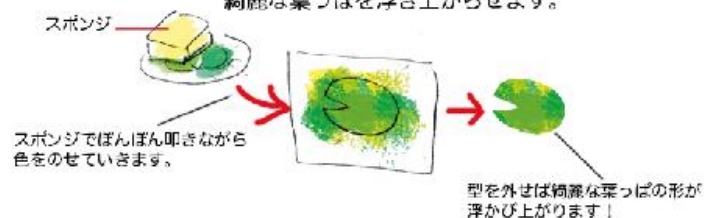
完成イメージ

お花も色々なピンクに、
葉っぱも色々な緑で表現されます。



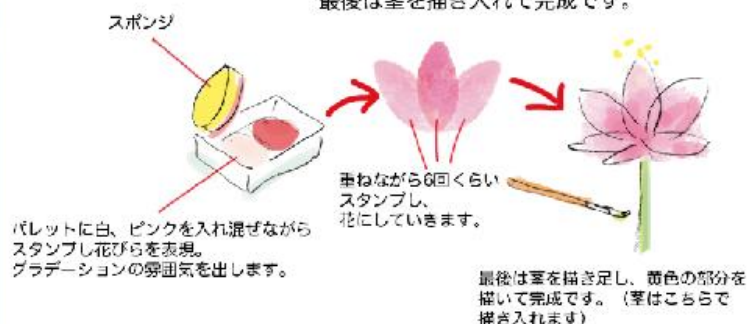
●葉っぱステンシル（年中さん）

ハスの葉の形に抜いた型を使い
ステンシルで葉っぱを表現。
グリーン、黄色、黄緑の3色をうまく混ぜながら
綺麗な葉っぱを浮かせ上げます。



●お花スタンプ（年長さん）

花びらの形に切り抜いたスポンジで
スタンプしてお花を表現します。
花びらが重なっているように、数回スタンプし
ハスの花のようにしていきます。
最後は茎を描き入れて完成です。



※本プログラムは、株式会社ジャクエツ様よりご依頼を受け、株式会社 KUMA' S FACTORY によって
企画・構成したオリジナルプログラムです。無断転用・転載・類似企画の実施はお控えください。

施工業者よりの説明

（仮称）認定こども園 横浜れんげ幼稚園新築工事

工 事 説 明

この度、学校法人蓮花学園より発注された「（仮称）認定こども園横浜れんげ幼稚園新築工事」は下記の小雀建設株式会社が請負う事となりました。

この工事を請負うにあたり、全工程を通じ工事の安全に際しましては最新の注意を払うとともに、地域の皆様にご迷惑をかけないように、最大限の努力をする所存でございます。

また、工事に関しては何かお気づきの点がございましたら、遠慮なく、施工業者の担当者にお声を掛けて頂きますようお願い申し上げます。

工事件名 : (仮称) 認定こども園 横浜れんげ幼稚園新築工事

工事場所 : 横浜市南区三春台 19 番地

工事期間 : 令和 8 年 1 月下旬頃～令和 9 年 1 月末 (予定)

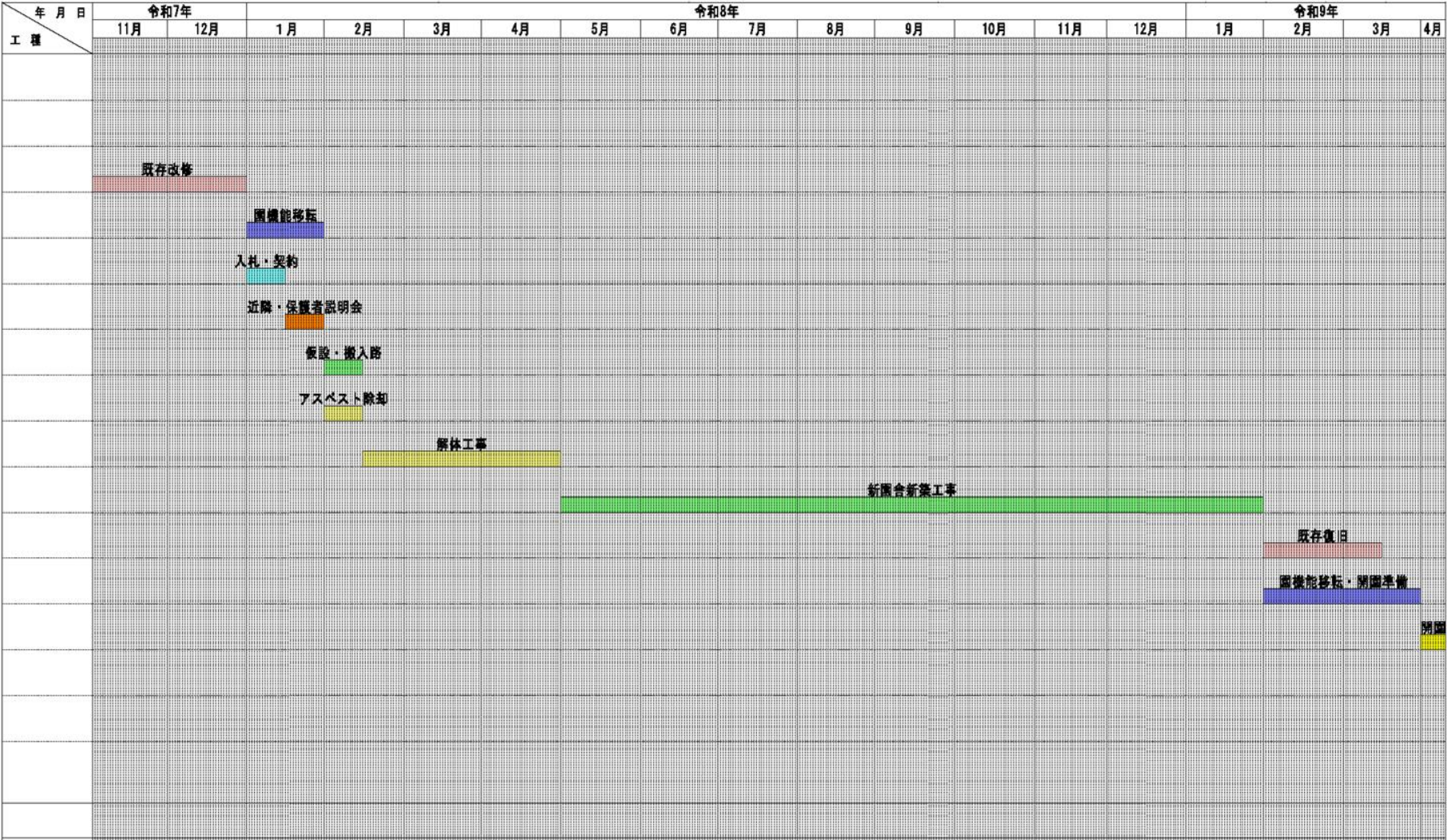
工事時間 : 午前 8 時～午後 6 時00分 (前後30分程度は、準備片付け等を行います)

※原則として上記時間外・日曜日の作業は行いませんが、現場状況により騒音の少ない工事を行う場合があります。

工事内容 : ①既存北側園舎(1)・(2)解体工事 (建材の一部にアスベスト含有)
②新園舎新築工事
③上記に伴う外構工事

構造規模 : 鉄筋コンクリート造、地建築面積 465.99㎡
延床面積 848.73㎡上 3 階建て

- 発注者：学校法人 蓮花学園
横浜れんげ幼稚園
- 設計監理：株式会社 横松建築設計事務所
- 施工者：小雀建設株式会社
現場代理人 吉本 大祐



YOKOMATSU ARCHITECTS AND ASSOCIATES
横浜建築設計事務所

〒420-0801 静岡県静岡市清水区山崎4-1-1
TEL 054-635-7226 FAX 054-635-7085
代表取締役 横松 宏明
一級建築士 入居調停士 123630号

承認	設計	監造

縮尺: A1	No Scale
縮尺: A3	No Scale
更新年月日	2025/12/16

(仮称)認定こども園 横浜れんげ幼稚園 新築工事
概略全体工程表(案)

登録番号	図面番号
	A-76

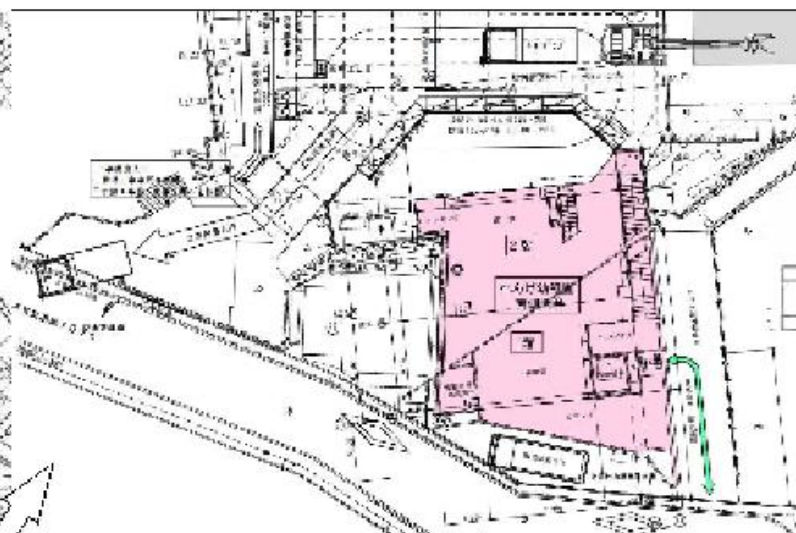
搬入ルート計画

工事名：(仮称)認定こども園横浜れんげ幼稚園新築工事

搬入ルートB
前道搬入
急な下り坂後行

後退搬入
現場前見通しが悪い上り坂

工事車両通行に伴いご近隣様にご迷惑をおかけ致します。
通行に当たり、交通ルールを厳守し、徐行運転等交通事故防止に配慮いたします。
皆様のご理解とご協力をお願いいたします。



(参考) 石綿含有成形板等を除去する時の石綿飛散防止対策

建築物の解体等に係る石綿飛散防止対策マニュアル(2014.8)において、石綿含有成形板等を除去する場合に求めている石綿飛散防止対策は以下のとおり。

除去作業現場においては、本マニュアルに従い、手作業により、できるだけ原形のまま石綿含有成形板等を取り外すことを求めている。

①解体作業場の養生

- ・屋根、外壁の解体/改修工事: 解体建築物の周囲を養生材(パネルやシート等)により囲う。
- ・内装の解体/改修工事: 窓等の開口部をテープで目張りをするとともに、プラスチックシート等で隙間をふさぐ。

②湿潤化

石綿含有成形板等に直接散水・噴霧して湿潤化。屋根等においては、作業者の転落等の危険性が増すため止め付け部分のみ湿潤化する等工夫する。

③除去作業

石綿が飛散しないように手作業によりできるだけ原形のまま取り外す。

④後片付け

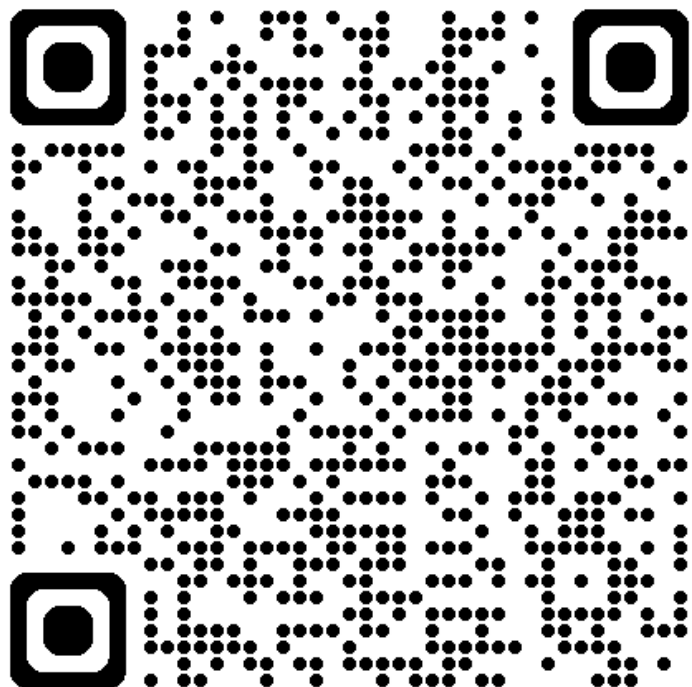
取り外した材料は原則として湿潤化してできるだけ破損しないよう丁寧に扱う。
高性能真空掃除機にて清掃を行う。



【石綿含有成形板等の除去例】

ご質問等について

以下のQRコードよりお問合せください



本日のご質問については、
左記のQRコードよりお問合せください

後日、いただきましたご質問をまとめて
回答させていただきます

回答はウェブサイト上（<https://y-renge.com>）で行わせていただきます

地域と社会に貢献できるよう全力
で取り組みます
なにとぞご理解・ご協力のほどよ
ろしくお願い申し上げます